

山 行 報 告 書

山 名: 無斑山 2404m (長野県小諸市、群馬県嬬恋村)

入山日:平成 29年2月21日(火) 雪のち晴れ メンバー、報告者: 岩田





赤ゾレの頭より望む黒斑山(左)と一瞬顔を出した白い浅間山(右)(白線で補正、噴煙を合成)



【電車/バス】7:18 大宮⇒ (あさま 601号)⇒8:18 佐 久平 8:35⇒(バス)⇒9:40 高峰高原ホテル

10:00 ⑤ 車 坂 峠 表] - λ H=1985m→10:50 車坂 山 2065m→13:20 避難 小屋 2295m→13:30~ 50 赤ゾレの頭 2313m こ

れより下山→14:45 車坂山 2065m→15:05 ©車坂峠 1985m

行動時間:上り3時間30分、下り1時間15分 総計5時間5分 歩行距離:4.7km 【バ/電】16:19高峰高原标ル前⇒(パス)⇒17:30佐久平17:57⇒(はくたか570号)⇒18:46大宮

個人装備: ヘッドランプ、地図、コンパス、アイゼン、ピッケル、わかん、ストック、目出帽、オーバーミトン、防寒衣、ゴーグル、テルモス、ツエルト、無線機 ID-51、GPS550TC、DSC-W170



わかんをつけていざ出発したが、トレースは無くルート不明で、所々にある赤布を探しながらラッセルし進んだ。小さな車坂山を越えるのに一時間以上もかかってしまった。主に樹林帯を行くので、あまり強風の影響はなく、雪空だが時々薄日が差してきた☆ 無雪期の三倍近い時間がかかってやっと避難小屋まで来た。さらに数分で赤ゾレの頭に到着。ここは見晴らしが開け黒斑山、トーミの頭がまじかに展望できた。東方はガスで視界がきかなかったが一瞬ガスが切れ、白い浅間山を望むことができた☆ もう 13 時半を過ぎ時間切れで今回はこの赤ゾレの頭までとし下山することにした。復路は同じ表コースを快調に下ってきた。車坂峠に戻るとはるか遠くに富士山が白い頭を出していた。平日であるがゆえに静かな雪山山行を楽しむことができた。